

地域密着型金融の取組事例について

タイトル 農業近代化資金の簡素化様式使用時における対応について

JA名 JAバンク山梨(山梨県)

1 動機 (経緯)	<ul style="list-style-type: none"> 堅実経営をしている農業従事者から農業資金の借入相談を受けた際に、資金完済時の年齢が高齢であるため資金対応が困難となるケースがあること、また農業制度資金の取扱いの場合、JA(融資機関)における所定の手続が通常の資金と比べ多く発生することを踏まえ、より迅速かつ柔軟に対応できる農業制度資金(農業近代化資金)の取扱を目指しました。 														
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> 農業近代化資金借入時に作成いただく、簡素化様式を活用した経営改善資金計画書(個人)により資金を借入れる場合の手続等について、利子補給機関となる山梨県および保証機関となる山梨県農業信用基金協会と協議し、JAにおける窓口手続等の見直しを実施しました。 具体的には、借入希望者よりJAにご提出いただく書類を簡素にするとともに、県内農業従事者の高齢化も踏まえ資金完済時の年齢を引き上げることに、幅広く県内の農業従事者の金融ニーズに対応していくこととしました。 <p>【主な要件】</p> <table border="1" data-bbox="443 1070 1401 1464"> <tr> <td>貸出対象者</td> <td>認定農業者およびその他担い手農家(一致要件あり)</td> </tr> <tr> <td>貸出時年齢</td> <td>満20歳以上</td> </tr> <tr> <td>完済時年齢</td> <td>満80歳未満</td> </tr> <tr> <td>資金用途</td> <td>農機具・農産物の生産に必要な被服資材等の取得資金</td> </tr> <tr> <td>貸出金額</td> <td>簡素化による申込が700万円以内かつ所定の金額以内</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>JAの組合員で一定(山梨県農業近代化資金融通措置要綱等)の要件を満たす方</td> </tr> <tr> <td>開始時期</td> <td>平成23年11月~</td> </tr> </table>	貸出対象者	認定農業者およびその他担い手農家(一致要件あり)	貸出時年齢	満20歳以上	完済時年齢	満80歳未満	資金用途	農機具・農産物の生産に必要な被服資材等の取得資金	貸出金額	簡素化による申込が700万円以内かつ所定の金額以内	その他	JAの組合員で一定(山梨県農業近代化資金融通措置要綱等)の要件を満たす方	開始時期	平成23年11月~
貸出対象者	認定農業者およびその他担い手農家(一致要件あり)														
貸出時年齢	満20歳以上														
完済時年齢	満80歳未満														
資金用途	農機具・農産物の生産に必要な被服資材等の取得資金														
貸出金額	簡素化による申込が700万円以内かつ所定の金額以内														
その他	JAの組合員で一定(山梨県農業近代化資金融通措置要綱等)の要件を満たす方														
開始時期	平成23年11月~														
3 成果 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 23年度利子補給承認案件:3件6,050千円 24年度(7月末時点)利子補給承認案件:3件 2,540千円 本件手続導入により農機具の更新など小口な資金ニーズに対して、比較的迅速に資金対応が行うことができています。 														
4 今後の 予定(課題)	<ul style="list-style-type: none"> 系統金融機関として引続き農業従事者の資金ニーズに合う商品を提案していきます。 														